



第41回 高岡万葉まつり

動画でつなぐ4,516首

第32回 万葉集全20巻朗唱の会 万葉集朗唱動画

今年の「万葉集全20巻朗唱の会」は
応募いただいた皆さんの
動画でつなぎます！



高岡ケーブルネットワーク チャンネル 9
10/1(金)・2(土)・3(日) 午前9時～

高岡万葉まつり YouTubeチャンネルは
10/1(金) 午前9時～ →



高岡市は、日本最古の歌集『万葉集』の代表的歌人・大伴家持が越中国守として5年間在任し、数多くの秀歌を残した万葉ゆかりの地です。万葉集に残る家持の歌473首のうち、高岡に赴任していた期間に詠まれたものが、約半数の223首にものぼります。高岡市では、家持の歌に詠まれた詩情豊かな自然を守りながら、万葉をテーマとしたイベントの開催や、万葉に関心の深い全国の人々との交流を深めながら、「万葉のふるさとづくり」に取り組んでいます。その代表的な行事が「高岡万葉まつり 万葉集全20巻朗唱の会」です。3日間にわたり万葉集全20巻4,516首の歌全てをリレー方式で朗唱します。



お問合せ先

高岡万葉まつり実行委員会事務局(高岡市観光交流課)
〒933-0029 高岡市御旅屋町101番地 御旅屋セリオ5階 TEL0766-20-1301 FAX0766-20-1496
「たかおか道しるべ」 <https://www.takaoka.or.jp/manyo/>



放映スケジュール (目安時間)

※朗唱者・朗唱団体の一覧・詳細&放映時間は「たかおか道るべ」よりご確認ください。
たかおか道るべ 万葉まつりページ▶



10/1(金) 1日目

9:00	オープニング 巻1(1~84番) ◎オープニング朗唱 ◎高岡市内幼稚園・保育園朗唱
	巻2(85~234番) ◎高岡市内幼稚園・保育園朗唱
12:00	巻3(235~483番) 特別企画『全国万葉故地朗唱』
15:00	巻4(484~792番)
18:00	巻5(793~906番) ◎令和劇場 梅花の宴 巻6(907~1067番) ◎招待朗唱
21:00	巻7(1068~1417番)

10/2(土) 2日目

9:00	巻8(1418~1663番) 巻9(1664~1811番)
12:00	巻10前半(1812~2093番) ◎高岡市内小・中・支援学校朗唱 巻10後半(2094~2350番)
15:00	特別企画『全国万葉故地朗唱』 巻11前半(2351~2525番)
18:00	巻11後半(2526~2840番) ◎高岡市内小・中・支援学校朗唱
21:00	巻12(2841~3220番) ◎高岡市姉妹・友好都市朗唱 巻13(3221~3347番)

10/3(日) 3日目

9:00	特別企画『全国万葉故地朗唱』 巻14(3348~3577番)
12:00	巻15(3578~3785番) 巻16(3786~3889番) ◎招待朗唱
15:00	巻17(3890~4031番) ◎高岡万葉故地朗唱 巻18(4032~4138番) ◎高岡市内小・中・支援学校朗唱
18:00	巻19(4139~4292番) 巻20(4293~4516番) ◎フィナーレ朗唱
	エンディング

招待朗唱



オープニング朗唱
(巻1・1、2)
なかにし すずむ
中西 進さん
(高志の国文学館長)

プロフィール●東京都生まれ。
●東京大学文学部、同大学院修了。文学博士。平成16年文化功労者、平成25年文化勲章受章。
●古代文学の比較研究が主な専門で、日本文化の評論活動で知られる。日本学士院賞、菊池寛賞、大佛次郎賞、読売文学賞ほかを受賞。平成6年、宮中歌始めの召人をつとめた。
●著書に「中西進 万葉論集」全8巻、「中西進 日本文化をよむ」全6巻、「中西進著作集」全36巻がある。



招待朗唱
(巻6・993~996)
こじま
小島 ゆかりさん
(歌人)

プロフィール●愛知県生まれ。
●早稲田大学卒業。歌集「馬上(ばじょう)」で芸術選奨文部科学大臣賞。「コスモス」選者・編集委員。「産経歌壇」選者。現代歌人協会理事。短歌甲子園(全国高校短歌大会)特別審査員。2017秋、紫綬褒章。



招待朗唱
(巻6・990~992)
ささき ゆきたか
佐佐木 幸綱さん
(歌人)

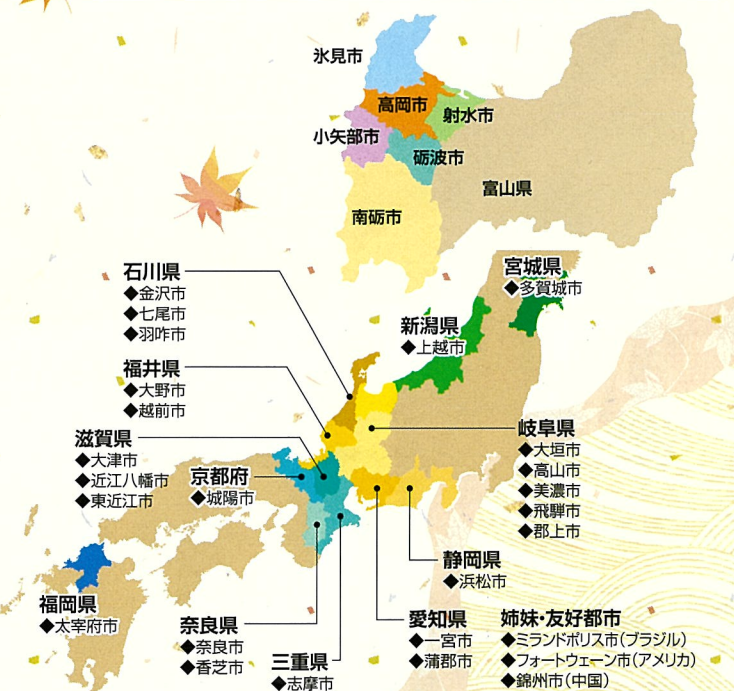
プロフィール●1938年、東京生まれ。
●70年刊の歌集「群衆」でデビュー。男性的作品によって歌壇に新風を吹き込んだ。02年、歌集「アニメ」にて芸術選奨・文部大臣賞。98~99年「佐佐木幸綱の世界」全16巻(河出書房)を刊行。「心の花」編集長。「朝日歌壇」選者。早稲田大学名誉教授。日本芸術会会員。



招待朗唱
(巻16・3853~3856)
おかもと みちよ
岡本 三千代さん
(万葉うたがたり会主宰)

プロフィール●兵庫県生まれ。
●故犬養孝氏と坂本信幸氏に師事、万葉歌を学ぶ。万葉歌の作曲や「万葉うたがたり会」を主宰し、コンサート、講演、執筆などで万葉ロマンの世界を広める活動を展開している。
●万葉まつりのテーマソング「高岡旅情」の作詩、作曲者。
●南部明日香ふれあいセンター・犬養万葉記念前館長、西宮文化協会理事

参加自治体のご紹介



イベント・協賛行事

第41回 全国万葉短歌大会

全国からテーマ自由の短歌を一般・ジュニア部門で募集し、優秀歌を表彰します。
主 催 ◆北日本新聞社西部本社 TEL(0766)22-2226

大伴家持脚頭彰祭

家持を追慕するため建立された大伴神社で、歌人大伴家持脚頭を顕彰する祭りです。
日 時 ◆10月2日(土) 午前11時~
場 所 ◆大伴神社境内
主 催 ◆大伴家持脚頭彰会 TEL(0766)44-0483

記念シンポジウム「令和時代の万葉のふるさとを語る」

日 時 ◆10月3日(日) 午前10時~午後0時30分
場 所 ◆高岡市万葉歴史館 講義室
パネリスト ◆松尾セイ子氏(大宰府万葉会会長)
川島美美子氏(山陰万葉を歩く会会長)
馬場吉久氏(紀伊万葉ネットワーク副会長)
コーディネーター ◆坂本信幸(高岡市万葉歴史館館長)
観 覧 料 ◆一般300円、65歳以上・団体(20名以上)240円、中学生以下無料
※事前申し込み制(先着50名)、観覧料のみ必要
主 催 ◆高岡市万葉歴史館 TEL(0766)44-5511

秋の特別企画展「万葉のふるさと 憧れの万葉故地へ」

「万葉体感エリア」「万葉学習エリア」リニューアルオープンにあわせて、日本各地に広がる万葉故地の多彩な魅力を紹介します。
会 期 ◆9月13日(月)~12月20日(月)
場 所 ◆高岡市万葉歴史館
観 覧 料 ◆一般300円、65歳以上・団体(20名以上)240円、中学生以下無料
主 催 ◆高岡市万葉歴史館 TEL(0766)44-5511

令和の万葉大茶会—2021 高岡大会—

日 時 ◆10月2日(土)
午前11時10分~水素生成と水素自動車による電源供給の実演
午前11時30分~「梅花の宴」再現
場 所 ◆雲龍山 勝興寺
入 場 料 ◆一般500円(文化財協力金として)

放映

ウイング・ウイング高岡1階の市民ラウンジ、クルン地下1階に設置されている映像コーナーに朗唱の様子を放映します。
日 時 ◆10月1日(金)~3日(日)
場 所 ◆ウイング・ウイング高岡1階/午前10時~午後5時30分(予定)
クルン地下1階/午前10時~午後8時(予定)

第6回 高校生万葉短歌バトルin高岡 開催済

全国の高校生によるチーム対抗団体戦方式の短歌大会です。
万葉短歌バトルYouTubeチャンネルでオンライン開催した動画を配信中です。
日 時 ◆8月22日(日) 午後1時~午後5時
主 催 ◆高校生万葉短歌バトル高岡実行委員会